慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.3（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　「気が気でない」の意味はどれですか？

- ○ 何かに夢中になりすぎて、周囲が見えないこと
- ○ 自分の考えがまとまらず、混乱していること
- ○ 心配や不安で落ち着かない気持ちであること
- ○ 期待で胸がいっぱいになり、興奮していること

問2　「目がくらむ」の意味はどれですか？

- ○ 急におどろいて、その場で目を丸くして固まる
- ○ 欲望や強い刺激で正常な判断ができなくなる
- ○ 疲れがたまって、何もする気が起きなくなる
- ○ あまりの美しさに心を奪われて動けなくなる

問3　「息を凝らす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 物陰から獲物を狙うため、息を凝らした。
- ○ 息を凝らして肺の空気をすべて出した。
- ○ 息を凝らして大きな声で歌を歌った。
- ○ 息を凝らして激しく運動をした。

問4　「頭が上がらない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 重い荷物を持ちすぎて頭が上がらない。
- ○ 弟より背が高いので、弟には頭が上がらない。
- ○ かけっこで勝って、自信がついて頭が上がらない。
- ○ 恩人に対しては一生頭が上がらない。

問5　あまりの作業量に（　）が遠くなる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻
- ○ 気
- ○ 目
- ○ 耳

問6　親の期待を裏切り、世間に（　）向けできない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 口
- ○ 鼻
- ○ 顔
- ○ 目

問7　「胸算用」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 会議で胸算用を披露し、全員の賛同を得ることができた。
- ○ 彼は胸算用が激しく、いつも周囲の人を困らせている。
- ○ 胸算用が外れて、健康診断の結果が悪かった。
- ○ 今月の売上を胸算用して、新しい備品を買う計画を立てた。

問8　「肩透かしを食う」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 強敵だと思っていたが、あっさり勝って肩透かしを食った。
- ○ 重い荷物を持ち上げようとして肩透かしを食った。
- ○ 肩透かしを食うような服を着てパーティーに出た。
- ○ マッサージ店で肩透かしを食って、肩が軽くなった。

問9　「鳴りを潜める」の意味はどれですか？

- ○ 物音を立てずに静かにする。また、目立った活動をしないでじっとしている
- ○ どこかにかくれて、相手を待ちぶせする
- ○ 楽器の練習を、毎日欠かさず続ける
- ○ 大きな音を出して、みんなをおどろかせる

問10　「口を尖らせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 寒さのあまり、彼は震えながら口を尖らせた。
- ○ 彼は鋭い意見を言うために口を尖らせて話した。
- ○ 母に注意され、彼は不満そうに口を尖らせた。
- ○ 笛を吹くために、彼は器用に口を尖らせた。

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう

慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.3（ルビつき）

赤い ○ が 正しい 答え。
まちがえた 問は もう一度 とこう。

こたえ

問1 「気が気でない」の意味はどれですか？

- ○ 何かに夢中になりすぎて、周囲が見えないこと
- ○ 自分の考えがまとまらず、混乱していること
- ● 心配や不安で落ち着かない気持ちであること
- ○ 期待で胸がいっぱいになり、興奮していること

問2 「目がくらむ」の意味はどれですか？

- ○ 急におどろいて、その場で目を丸くして固まる
- ● 欲望や強い刺激で正常な判断ができなくなる
- ○ 疲れがたまって、何もする気が起きなくなる
- ○ あまりの美しさに心を奪われて動けなくなる

問3 「息を凝らす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 物陰から獲物を狙うため、息を凝らした。
- ○ 息を凝らして肺の空気をすべて出した。
- ○ 息を凝らして大きな声で歌を歌った。
- ○ 息を凝らして激しく運動をした。

問4 「頭が上がらない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 重い荷物を持ちすぎて頭が上がらない。
- ○ 弟より背が高いので、弟には頭が上がらない。
- ○ かけっこで勝って、自信がついて頭が上がらない。
- ● 恩人に対しては一生頭が上がらない。

問5 あまりの作業量に（　）が遠くなる。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 鼻
- ● 気
- ○ 目
- ○ 耳

問6 親の期待を裏切り、世間に（　）向けできない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 口
- ○ 鼻
- ● 顔
- ○ 目

問7 「胸算用」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 会議で胸算用を披露し、全員の賛同を得ることができた。
- ○ 彼は胸算用が激しく、いつも周囲の人を困らせている。
- ○ 胸算用が外れて、健康診断の結果が悪かった。
- ● 今月の売上を胸算用して、新しい備品を買う計画を立てた。

問8 「肩透かしを食う」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ● 強敵だと思っていたが、あっさり勝って肩透かしを食った。
- ○ 重い荷物を持ち上げようとして肩透かしを食った。
- ○ 肩透かしを食うような服を着てパーティーに出た。
- ○ マッサージ店で肩透かしを食って、肩が軽くなった。

問9 「鳴りを潜める」の意味はどれですか？

- ● 物音を立てずに静かにする。また、目立った活動をしないでじっとしている
- ○ どこかにかくれて、相手を待ちぶせする
- ○ 楽器の練習を、毎日欠かさず続ける
- ○ 大きな音を出して、みんなをおどろかせる

問10 「口を尖らせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 寒さのあまり、彼は震えながら口を尖らせた。
- ○ 彼は鋭い意見を言うために口を尖らせて話した。
- ● 母に注意され、彼は不満そうに口を尖らせた。
- ○ 笛を吹くために、彼は器用に口を尖らせた。